

**令和6年度  
第2回学校運営協議会・高校魅力化推進コンソーシアム  
合同会議【議事録】**

**1 日時**

令和6年11月26日（火） 14:40～16:30

**2 場所**

本校会議室

**3 出席者**

- (1) 学校運営協議会委員（7名） ※五十音順
- |                  |              |         |      |
|------------------|--------------|---------|------|
| 県南広域振興局          | 経営企画部 産業振興室長 | 小田島 玄   | <欠席> |
| 株式会社一関 LIXIL 製作所 | 総務課長         | 川 堀 真 俊 |      |
| 岩手県立千厩高等技術専門学校   | 校長           | 菅 原 利 之 |      |
| 一関市教育委員会         | 学習指導専門員      | 鈴 木 秀 行 | <欠席> |
| 株式会社マリアージュ       | 代表取締役        | 鈴 木 泰 洋 |      |
| 岩手県立千厩高等学校       | 前PTA会長       | 千 葉 栄 生 |      |
| 一関商工会議所千厩支所      | 支所長          | 千 葉 幸 男 |      |
| いわて平泉農業協同組合      | 千厩営農経済センター長  | 中 山 淳 史 | <欠席> |
| 岩手県立千厩高等学校       | 校長           | 熊 谷 道 仁 |      |
| 岩手県立千厩高等学校       | 副校長          | 平 田 勝 彦 |      |
- (2) 高校魅力化推進コンソーシアム委員（8名） ※種別及び五十音順
- |                       |            |           |      |
|-----------------------|------------|-----------|------|
| [企業] 株式会社テクノボンズ       | 代表取締役      | 小野寺 伸 吾   |      |
| [企業] ニッコー・ファインメック株式会社 | 代表取締役      | 小野寺 真 澄   |      |
| [企業] 有限会社げいび観光センター    | 常務取締役      | 佐々木 朋 和   |      |
| [教育] 国際医療福祉専門学校一関校    | 学校長        | 工 藤 英 司   |      |
| [教育] 一関工業高等専門学校       | 校長         | 小 林 淳 哉   | <欠席> |
| [自治体] 一関市役所           | 千厩支所長      | 菅 原 恵 美   |      |
| [自治体] 一関市議会議員         |            | 永 澤 由 利   | <欠席> |
| [地域] 地域おこし協力隊         | 地域コーディネーター | 遠 藤 桜     |      |
| [地域] 千厩まちづくり株式会社      | 代表取締役社長    | 北 田 文 人   | <欠席> |
| [地域] 千厩ロータリークラブ       | 会長         | 菅 原 良 一 郎 |      |
| [地域] 千厩町まちづくり団体連合会    | 会長         | 千 葉 隆 生   |      |
- (3) オブザーバー（4名）
- |        |         |
|--------|---------|
| 事務長    | 佐 藤 齊   |
| 教務主任   | 鈴 木 健 一 |
| 生産技術科長 | 箱 石 健   |
| 産業技術科長 | 佐 藤 大   |



**4 次第**

※司会：副校長

- (1) 開会のことば（副校長）
- (2) 校長挨拶
- (3) 自己紹介
- (4) グループワーク

テーマ：千高活性化の実践づくり

## ア グループワーク①：SWOT分析

### ※グループ構成

グループ1 川堀 真俊、千葉 栄生、小野寺真澄、菅原 恵美、千葉 隆生、鈴木 健一

グループ2 菅原 利之、千葉 幸男、佐々木朋和、遠藤 桜、箱石 健

グループ3 鈴木 泰洋、小野寺伸吾、工藤 英司、菅原良一郎、佐藤 大

	グループ1	グループ2	グループ3
	<b>プラス要因：強み (Strength)</b>		
<b>内 部 環 境</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3学科併置</li> <li>・ 生徒数、志願者数が多い</li> <li>・ 進学も就職も達成できる</li> <li>・ 多様な志望の生徒が交流できる</li> <li>・ 礼儀正しい、素直、真面目</li> <li>・ 不登校の生徒が少ない</li> <li>・ 部活動を頑張っている</li> <li>・ 生産技術科：外へ出向き花や野菜を販売している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3学科併置</li> <li>・ 進路が無限、進路の選択肢が広い</li> <li>・ タブレットでどんどん学習できる</li> <li>・ ボランティア活動への参加が積極的である</li> <li>・ 校長が積極的である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3学科併置</li> <li>・ 生徒数が多い</li> <li>・ 市街地に隣接している</li> </ul>
	<b>マイナス要因：弱み (Weakness)</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口減少に伴う生徒数減</li> <li>・ 特色が分かりにくい (PR 不足)</li> <li>・ ブランド (魅力) の可視化不足</li> <li>・ 地域が千高の良さの認識不足</li> <li>・ スポーツであまり成績が良くない</li> <li>・ 他校にスポーツなどの優秀な生徒が流れる</li> <li>・ 工業系女子が少ない</li> <li>・ IT に特化したクラスが少ない?</li> <li>・ 全校生徒が入れる大きな教室がない (講演会や集会が不便)</li> <li>・ 素直で言われたことを実行するが、自分から行動する生徒が少ない気がする</li> <li>・ 敷地が広大で管理が大変</li> <li>・ 草刈りが大変</li> <li>・ 農業があるが、就職先に農業がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学が車の送迎で、他人との触れ合う機会が少ない</li> <li>・ 部員不足による部活動の維持が困難</li> <li>・ 特進クラスが必要</li> <li>・ 図書室に入りづらい</li> <li>・ 食堂がない</li> <li>・ 特徴のアピール不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女子ソフトボールは有名</li> <li>・ 昔のイメージのまま</li> <li>・ PR 不足?</li> </ul>
			
			

	グループ1	グループ2	グループ3
	<b>プラス要因：機会（Opportunity）</b>		
<b>外 部 環 境</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に囲まれた学校</li> <li>・地域との交流する機会が多い</li> <li>・地域貢献活動が積極的である</li> <li>・地元の企業や人々との関係性が良い（さらに良くなっている）と感じる</li> <li>・ロータリークラブや外部の方々が協力的である</li> <li>・外部機関や業者との連携がある</li> <li>・他地域や市外からの入学がある</li> <li>・HPで生徒活躍の情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東磐井の中心であり、大東、東山、室根、川崎、藤沢すべてに隣接している</li> <li>・電車、バスで通学できる</li> <li>・まちづくりが盛んで、地域を学ぶ機会がある</li> <li>・千厩夜市等、販売実習の機会がある</li> <li>・千厩病院、支援学校分教室、うまっこひろば等、医療や福祉を学べる環境が近くにある</li> <li>・近隣に千厩高等技術専門校や職業訓練校等、技術を学べる学校がある</li> <li>・地元先輩がたくさんいる</li> <li>・まわりの大人が気にかけてくれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅が近い</li> <li>・気仙沼からが通学圏内</li> <li>・他校が閉校</li> <li>・関工と水工の統合</li> </ul>
	<b>マイナス要因：脅威（Threat）</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学環境が良くない</li> <li>・交通が不便</li> <li>・進入路が狭い</li> <li>・周辺に居場所がない</li> <li>・学校統合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化による入学生の減少</li> <li>・一関一高附属中への一定数流出がある</li> <li>・電車やバスの本数が少ない</li> <li>・駅前は何もない</li> <li>・図書館が遠い</li> <li>・イベントに行くにも遠い（一関まで）</li> <li>・寄り道できる場所がない</li> <li>・地域の人とゆっくり1対1で話す機会がない</li> <li>・ネット（仮想）での知識に偏りがち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関工と水工の統合</li> <li>・大東高校</li> </ul>

イ グループワーク② : Action Plan Sheet  
ウ プレゼンテーション

グループ1	グループ2	グループ3
<b>概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>生産技術科と産業技術科の地域連携を継続する</li> <li>外部に知ってもらえるような情報の発信を工夫する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3学科の特色を活かした学内と地域連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣校との差別化、情報発信</li> <li>強みを理解してもらおう施策</li> </ul>
<b>Action Plan を進めたら、どのような変容がありそうか</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>千厩高校に対して今まで以上に親しみをもってもらえる</li> <li>学校への協力体制が強化される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題を技術が解決 → 農と工の技術、営業を普通科</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生体験入学への中学生や地域住民の参加率向上</li> </ul>
<b>中心になって動く組織やグループは…</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会執行部</li> <li>生産技術科、産業技術科</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校と地域との組織</li> <li>高校生を入れたまちづくり組織</li> </ul>	目的によって変わる 例 ・学校存続 ・交流 → 生徒によるものがよい
<b>始め方（タイミングやメンバー）は…</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>早ければ早いほうがよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>早いほうがよい</li> <li>1年生から</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>早く</li> <li>各組織の会合等に学校側の参加</li> </ul>
<b>使える資源や人材（外部も含めて）は…</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営協議会や総探のアドバイザー</li> <li>地域の団体</li> </ul>	パイプ役となる存在 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域おこし協力隊 等</li> <li>一関商工会議所青年部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で活動している方の協力</li> </ul>
<b>進める上で障害になりそうなこと、その乗り越え方</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域と生徒との時間的なタイミング</li> <li>金銭面</li> </ul>	

- (5) その他  
特になし
- (6) 閉会のことば (副校長)